

危険から身を守るため、必ずフィルタリングの設定を!

～フィルタリングについて、法律が改正されました～

青少年インターネット環境整備法が平成29年6月に改正され、携帯電話会社と契約代理店に対して、携帯電話回線の新規契約時および契約の変更・更新時に次のような義務が新たに設けられました。

◆新規契約または機種変更等する場合

《店側の義務》

①青少年の確認

契約者、使用者が18歳未満が確認します。

②フィルタリングの説明

有害情報を閲覧する恐れや、フィルタリングの必要性・内容を保護者に説明します。

③フィルタリングソフトウェアやOSの設定

携帯電話端末等について、フィルタリングをできるようにします。

《保護者の役割》

①18歳未満が使用者であることを申し出ましょう。

②フィルタリングの説明を受けましょう。

③フィルタリングを使えるようにしてもらいましょう。

◆既にお子さんがスマートフォンを利用している場合

平成29年3月より、フィルタリングの名称が、「あんしんフィルター」に統一されました。

お子さんの年齢や使い方に応じて、4つの段階(小学生/中学生/高校生/高校生プラス)からフィルタリングレベルを選ぶことができます。

また、利用したいサイトやアプリごとの許可やON/OFFの切り替えも簡単です。

下のQRコードから、各社の「あんしんフィルター」の説明ページにつながります。



あんしんフィルター
for docomo



あんしんフィルター
for au



あんしんフィルター
for SoftBank



※iPhoneについては、アプリフィルタリングを別途設定する必要があります。
具体的な設定方法については、各通信会社のホームページや店舗窓口でお確かめください。

格安スマートフォン(MVNO)は、事業者ごとにフィルタリングのサービス内容や費用が異なります。
契約している事業者を確認のうえ、適切に対応してください。

保護者が責任をもって
フィルタリングを設定することが大切です。

※フィルタリングの情報は、平成29年12月現在のものです。

【発行】平成30年1月 石川県教育委員会事務局生涯学習課
【協力】石川県健康福祉部少子化対策監室・石川県警察本部

親子のホットと ネット大作戦

インターネットに
潜む危険性から
子供たちを守ろう

～お子さんに、スマートフォンを持たせるその前に～



インターネットに潜む危険性から子供たちを守るのは保護者です

- ♥ 親が責任をもってフィルタリングを設定しましょう
- ♥ スマホをどんなことに使うのかよく話し合いましょう
- ♥ 子供と一緒に利用のルールをつくりましょう
- ♥ 日頃から子供と何でも話せる関係をつくりましょう

石川県教育委員会

●「親子のホットとネット大作戦パンフレット」は、石川県のホームページでご覧になれます。
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/syougai/hottonetto/hottonetto.html>

様々な危険が潜むインターネット。子供たちを守るのは“親”です。

ネット上に流出した情報は、完全に削除できません!

安易に写真の投稿や、書き込みをすると個人が特定されてしまうことがあります。ネット上に出回った情報は、不特定多数の人に知れ渡り、悪用される場合もあります。一度、ネット上に流出した情報をすべて回収・削除することは事実上、不可能です。

個人情報流出



個人が特定できる情報や写真は、一部であっても書き込んではいけません。

ネットで知り合った人を簡単に信用すると、犯罪に巻き込まれることも!

自画撮り被害



インターネットを通じて知り合った人に、だまされたり脅されたりして、自分の裸や下着姿の写真やSNS等で送信させられる被害が増えています。

また、相手の本当の姿を知らないまま、実際に会ってしまい、犯罪や事件に巻き込まれた子供もいます。

公開されては困る写真は、たとえ友達でも送ってはいけません。ネット上で知り合った人には、絶対に一人で会ってはいけません。

何気ないやりとりから、トラブルやいじめに!

ネット上の文字だけの会話では、相手に気持ちが伝わらずに誤解を招き、思わぬトラブルの引き金となる場合があります。また、心ない言葉が相手を傷つけるだけでなく、「いじめ」につながることもあります。

ネットいじめ



いじめは「絶対に許されない行為」です。他人のプライベート、人を傷つけるような話題は、絶対に書き込んではいけません。

歩きスマホ、自転車スマホによる事故が多発!

スマホを操作しながら歩く・自転車に乗るなどの「ながらスマホ」は、自分が事故にあうだけでなく、他人にケガをさせる恐れのある危険な行為です。自転車で接触し、他人の尊い命を奪ってしまった重大な事故も発生しています。

ながらスマホ



視野が極端に狭くなり、とっさの行動ができなくなります。公共の場でのマナー、交通ルールを守りましょう。

スマホが気になって・・・、いつの間にか不規則な生活に!

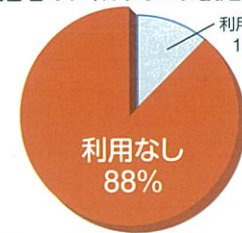


ネット依存

スマートフォンが気になるあまり、食事中でも手放さない、夜遅くまで起きていて朝起きられない、自分の部屋にひきこもりがちになるなど、日常生活に支障が出てしまうことも少なくありません。

一日の使用時間を決める、食事中は使わないなど、家庭でのルールを子供と一緒に作りましょう。

被害者のフィルタリング設定割合



コミュニティサイトを通じて、性犯罪などの被害にあった18歳未満の子供の約9割がフィルタリングを設定していなかった。

H28年におけるコミュニティサイト等に起因する事犯の現状と対策について (H29.4 警察庁)

フィルタリングをしていれば被害を防げた可能性が高い!



石川県では、ネットトラブル防止のため組織した「ネットチェッカーズいしかわ」により、コミュニティサイト(SNS、掲示板、ブログ、プロフ、ツイッター等)を巡視していますが、一番身近な保護者が子供を見守り、使い方について話し合うことがとても大切です。